

施策61 既成市街地の整備

施策における目標

高齢社会の進展を踏まえ、安全で暮らしやすい魅力ある地域づくりを実現するため、駅前の商業地等の再整備の支援を行い、市民に親しまれるにぎわいと活力のある生活拠点の形成を誘導するとともに、止々呂美地域においては地域振興に向けた取り組みを地元と連携しながら行います。

施策概要

地区の状況に即した駅前地区のまちづくりや止々呂美地域における活性化と振興を図る取り組みの実施。

想定される主な取り組み

- ・桜井駅前地区の防災環境の改善を行う。
- ・桜井駅前地区の関係権利者の主体的な商業まちづくり活動への支援を行う。
- ・箕面駅前地区の公共施設を中心とした再整備を行う。
- ・止々呂美地域において、ダム建設に伴う地元要望実現に向けた整備を行う。
- ・止々呂美地域の学校跡整備に向けた検討など地域交流と活性化に向けた取り組みを行う。

第2期実施計画における総評

・平成17年7月に国土交通省河川管理者から「余野川ダムは当面実施しない」との方針発表を受け、国土交通省に対して地元止々呂美地域から提出されている地元26項目要望について、止々呂美地域の地域振興に資する実現が図られるよう、地元において重点項目の整理が行われた。

・地元26項目の重点項目を優先した取り組み活動を支援し、併せて、止々呂美地域の活性化と振興を図る取り組みを進めていくとともに、国土交通省に対し、調整や役割分担等について責任のある姿勢を強く求めていく。

・阪急桜井駅前の再整備については、現時点において、具体的な整備手法等が固まっていない状況であるが、喫緊の行政課題である駅前広場などの都市基盤整備、防災環境の改善、商業の活性化を図るべく、引き続き地区内の関係権利者をはじめ周辺住民も含めたまちづくりの熟度を高める取り組みを行い、身の丈にあった再整備を推進していく必要がある。

施策62 新市街地の整備

施策における目標

「かやの中央（箕面新都心）」においては、本市の新しい玄関口とするために、住宅や都市機能の集積を誘導するとともに、「箕面森町（水と緑の健康都市）」、「彩都（国際文化公園都市）」においては市の財政状況を踏まえ、事業主体、地域住民及び地権者と協力連携しながら、引き続き秩序あるまちの誘導と定住性に富んだ魅力あるまちづくりを図ります。

施策概要

社会情勢や状況の変化を踏まえた箕面森町（水と緑の健康都市）や彩都（国際文化公園都市）の適切な事業の推進。

想定される主な取り組み

- ・かやの中央（箕面新都心）における適切な土地利用を誘導する。
- ・箕面森町（水と緑の健康都市）及び彩都（国際文化公園都市）においては、事業の進捗に合わせた地区計画を策定する。
- ・彩都（国際文化公園都市）においては、公共施設の整備について、検討する。
- ・箕面森町（水と緑の健康都市）における早期人口定着化に向けた魅力あるまちづくりを展開する。

第2期実施計画における総評

・かやの中央（箕面新都心）は平成15年度にまちびらきを行い、以後順調に人口定着が図られるとともに、箕面マーケットパークヴィソラなどは箕面市民はもとより、周辺市町の住民からも支持を受けてにぎわいを見せている。また市民による主体的なまち育ての取り組みも活発に行われており、本市の都市拠点として順調に発展してきている。

・彩都（国際文化公園都市）は平成16年度に一部まちびらきが行われ、平成19年にモノレールの延伸を予定しており、順次土地利用が進められていくなか、良好なまちづくりを誘導するべく平成17年度地区計画（地区整備計画）の決定を行った。

・小野原西地区は平成19年度のまちびらきに向け、事業進捗中であり、また、箕面森町（水と緑の健康都市）は平成19年度中の土地利用の開始に向け事業推進中であるが、良好なまちづくりに向けた地区計画の決定や生活利便施設の整備など、人口定着に向けた市街化促進策としてのまちの魅力付けを、今後計画的に進めていく必要がある。